

学校運営支援

<新学習指導要領全面実施に向けた対応>

新学習指導要領の全面実施に向け、9年間を見据えた教育課程の編成・実施・評価・改善や、小学校プログラミング教育及び中学校道徳の実施など、学校の取組を支援する。

- 小学校教育課程編成の指針（各教科）の策定
- 小学校プログラミング教育への対応
 - ・小学校プログラミング教育の手引策定・配付
 - ・児童生徒への出前授業や教員向け研修会の実施
- 中学校道徳の全面実施
 - ・道徳科研修会の実施

<学校訪問>

法令や学習指導要領、旭川市学校教育基本計画や教育行政方針に基づき、学校教育全般にわたって指導助言を行う。

- 学校経営訪問（全小・中学校）
- 教科等指導訪問（全小・中学校）
- 要請訪問（学校の要請に対応）

<学校における働き方改革>

旭川市立小中学校働き方改革推進プランに基づく取組を推進する。

- 学習支援オンラインサービスによる教材等の提供と活用促進
- 教員向けの各教科等の教材や指導資料等をHP上で共有
- 日常の授業実践に生かすことができる効果的な研修の実施

研究学校指定事業等

- 北海道教育委員会
 - ・学校力向上に関する総合実践事業
 - ・課題解決型授業（主体的・対話的で深い学び）に関する調査研究プロジェクト
 - ・ほっかいどう学力向上推進事業「授業改善等支援事業」
 - ・授業改善推進チーム活用事業
 - ・体育専科教員活用事業
- 旭川市教育委員会
 - ・授業力向上実践研究推進事業



<授業力向上プロジェクトチームによる取組の推進>

本市の教員と指導主事とで構成するプロジェクトチームにより、指導資料等の作成や各種研修会の充実を図る。

- 全国学力・学習状況調査結果を踏まえた資料の作成
 - ・指導の改善策
 - ・旭川市学力向上学習プリント集
- 各種指導資料の作成
- 授業力向上研修会など、各種研修会の企画、講演等

<プログラミング教育の推進>

ロボット型のプログラミング教育用教材やICT環境の整備を進めるとともに、児童生徒への出前授業や教員の研修会を実施して、各学校の円滑な実施を支援する。

<英語教育の充実>

児童生徒が生きた英語に触れるとともに、学んだ英語をコミュニケーション場面で活用できる機会を提供するなど、英語教育の充実を図る。

- ALT、外国語活動サポーターの派遣
- 授業力向上プロジェクトチーム（外国語）による全国学力・学習状況調査指導の改善策及び教育課程編成の指針外国語、外国語活動編等の作成
- 児童生徒向け「イングリッシュ・チャレンジ教室」の開催
- インターネット電話を活用した海外児童生徒との交流
- 小学校教員英語研修会及び小学校教員英語ワークショップの実施
- ALT活用推進委員会の開催

児童生徒の学習活動支援

学校



<ふるさと旭川の特徴を生かした教育の充実>

郷土への愛着と誇りを育むため、社会科副読本「あさひかわ」を小学校3年生に配付するとともに、学校と地域が連携した教育活動を充実するため、あさひかわ子どもの学び人材・施設リストを整備する。

<オンラインサービスを活用した学習支援>

児童生徒の家庭学習を含めた学習を支援するため、全小中学校に導入しているオンラインサービスを活用した学習支援の周知を図り、児童生徒の利用を促進する。

<少人数学級編製の推進>

生活習慣の早期定着や基礎学力の定着などを図るため、小・低・中学年で国や道の基準より少ない人数での学級編制を行う。

<旭川市適応指導教室（ゆっくらす）の運営>

不登校及びその傾向にある通室児童生徒一人一人の実態に即した学習や体験活動等を行うとともに、学校復帰に向けた支援を行う。

<学校司書の配置>

蔵書の適切な管理や読書環境の整備、学校図書館を活用した学習支援などを行うため、学校司書を全校に配置するとともに、資質能力向上を図る研修を実施する。

<特別支援教育推進体制の充実>

一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援を充実するため、特別支援教育補助指導員を配置する。

<第2期 旭川市学校教育基本計画>

【基本理念】

ふるさと旭川から
未来へはばたく子どもの育成

【目標】

- 1 子どもたちに未来を生き抜く力を育む
- 2 子どもたちの学びの環境を整える
- 3 子どもたちをともに育て豊かな学びをつくる

【目指す子ども像】

- ・自ら考え、仲間とともに学ぶ子ども
- ・自分と仲間を愛し、心豊かな子ども
- ・心身ともにしなやかでたくましい子ども

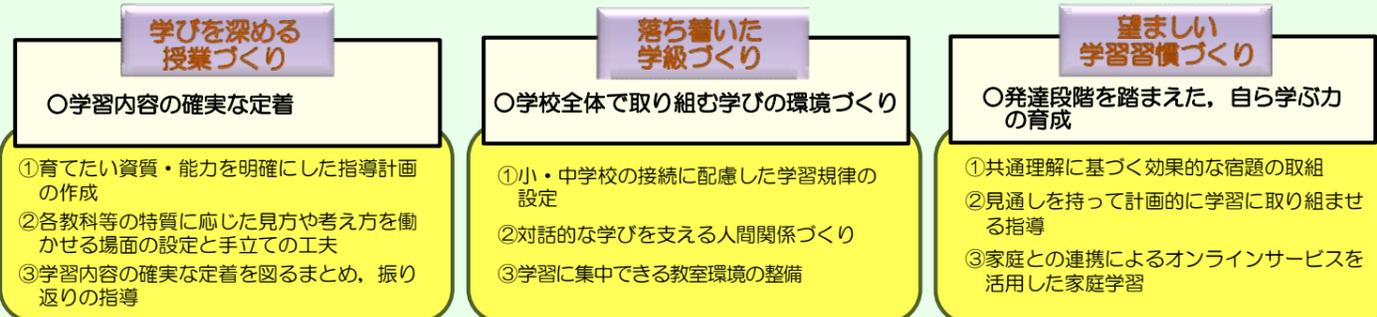
【基本施策】

- 1 確かな学力を育成する教育の推進
- 2 豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進
- 3 子どもたちの多様な個性を伸ばす教育の推進

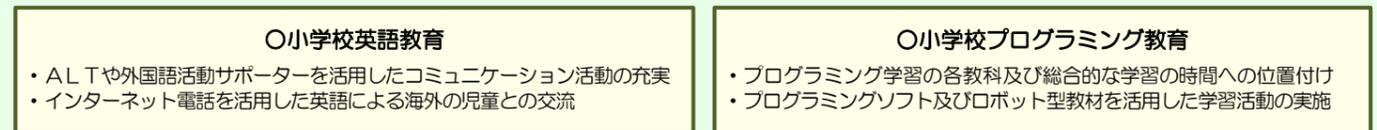
【指標】

- 1 全国学力・学習状況調査の国語と算数・数学において正答数を4つの階層に分けたうち、最も正答数の少ない階層に該当する児童生徒の割合
- 2 各教科等の授業において、課題の解決に自ら考え取り組んでいる児童生徒の割合
- 3 学習のきまりを守っている児童生徒の割合
- 4 英語の授業において、児童生徒の英語による言語活動を1単位時間の半分以上行っている教員の割合
- 5 児童生徒のICT活用を指導できる教員の割合

確かな学力を育成する指導の重点



新しい時代に対応した教育の推進



家庭・地域との連携支援

家庭



<学習習慣・生活習慣の定着>

児童生徒の望ましい学習習慣や生活習慣の定着に向け、児童生徒自ら改善に取り組む活動を支援するとともに、家庭への啓発を図る。

- 生活・学習Actサミットの開催
 - ・市内中学校の生徒会役員等が集まり、専門家を交え協議
- 「指導の改善策」学習習慣・生活習慣改善編の作成
 - ・児童生徒の実態を踏まえた望ましい習慣づくりに係る指導資料等の作成・配付

<地域人材等の活用促進>

地域の教育資源の効果的な活用を図り、各学校における補充的な学習等を充実するため、「あさひかわ子どもの学び人材リスト」及び「あさひかわ子どもの学び施設リスト」を作成し、随時更新するとともに、旭川市のホームページに掲載する。また、退職教員や学生ボランティア等の人材の活用を促進する。

地域



<コミュニティ・スクールの導入>

子どもたちや学校を取り巻く複雑化、多様化した状況に対応するため、学校と地域が力を合わせて子どもたちを育むコミュニティ・スクールを導入する。

- 小中連携・一貫教育をベースとしたコミュニティ・スクールの導入拡大
- 学校・家庭・地域の関係者に対する研修会、説明会の実施

<小中連携・一貫教育の推進>

「旭川市小中連携・一貫教育推進プラン」に基づき、各中学校区において、9年間を見通した系統的な教育活動に取り組むことを促進する。

- プランに基づく取組の推進
- 施設一体型となった旭川小学校と旭川中学校における9年間を見通した目指す子ども像の設定
- 小・中学校の通学区域の見直し